

すべての人に最善のケアを

SDGs目標達成と医療分野へ幅広いソリューションを提供するゲティンゲ。
2025年までにカーボンニュートラルに挑む。

生命を救う

世界を襲ったパンデミックで注目を浴びた医療機器がある。体外式膜型人工肺（ECMO）だ。肺の代わりに体外で血液に新鮮な酸素を供給して戻す。世界中の医療チームがECMOを求め、増産に次ぐ増産でそれに応えたのがスウェーデン、ヨーテ

ボリに本社を持つECMOのトップメーカー、ゲティンゲだ。

ゲティンゲは世界38カ国に1万名を超える従業員を抱えるグローバルメーカー。集中治療、心臓血管手術手術室、滅菌再生処理、ライフサイエンスといった多様な領域にわたる製品・ソリューションは135カ国の病院やライフサイエンス関連施設で

画像機器と多機能手術台を組み合わせることによって一つの場所で診断と治療ができるハイブリッド手術室。リスクや治療の遅延を減らし、患者の安全性を向上させる。